2012

KEIMEI・インターナショナル・サイエンス・セミナー (サイエンス・イマージョン・プログラム)

平成24年8月27日,28日,29日の3日間、サイエンス・フロンティアコース1年生を対象とした「インターナショナル・サイエンス・セミナー」(サイエンス・イマージョン・プログラム)を実施しました。

〔英語での科学実験、講義とプレゼンテーション〕

外国人講師による英語での科学実験、講義を行うことで、国際的コミュニケーション能力の育成を図り、理・工・医療系分野での英語活用能力の重要性を認識し、将来、国際的な視野・感覚を持って、科学・技術・医療等の分野で活躍できる人材を育てることを目的としています。

【第1日】: 自己紹介. 実験. 講義

生徒は、3~4人の8つのグループに分かれ、英語による実験や講義に取り組みました。 初日ということもあって、すべてが英語というところにとまどう生徒も見られました。初めは、 なかなか聞き取ることも難しく、言葉を発することもできない生徒も多かったようです。

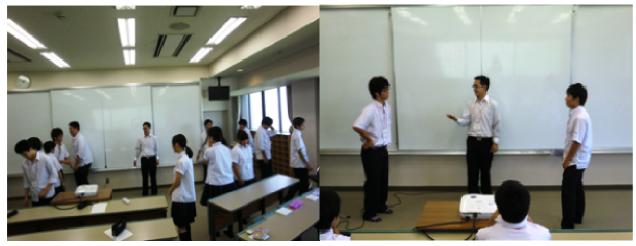
生徒たちは、英語によるコミュニケーションの難しさを体感すると共に、英語能力の重要性も 肌で感じたようで、貴重な体験をしているという実感が湧いたようです。

・講師とのファースト・コミュニケーション(質問タイム,英語によるゲーム)



(自分の英語は通じましたか)

(笑顔で話せましたね)



(ちゃんと聞き取れました)

(英語ゲーム決勝戦)

・DNAの抽出実験及び構造の学習



(やり方分かりますか)

(実験も楽しいね)



(慎重に、慎重に・・・)

(リアクションも英語で)

・太陽系についての学習



(the solar system それは私たちの住むところ)

(太陽のすごさを英語で理解)



(惑星の運動を英語で表現)

(木星について英語で詳しく勉強)

【第2日】: 実験、講義、英語プレゼンテーション基本学習

やっと講師の先生の英語にも慣れてきて、聞き取ることができるようになってきました。英語 を話すことも、少しずつできるようになってきました。

講師の先生に英語で質問されたことに、すぐに英語で答えられたり、講師の先生に英語で質問したり、積極的に英語でコミュニケーションができる生徒が増えてきました。生徒たちも、慣れてくれば、英語でのコミュニケーションもなんとかなると感じ、笑顔で講師の先生と会話することができてきました。2日目にして、やっと国際コミュニケーションの楽しさを感じられるようになってきたようです。

・二酸化炭素の発生実験及びその性質、用途の学習



(真剣に実験に取り組む姿)

(次は自分たちでやってみよう)



(英語の手順書で実験内容の確認)

(実験方法の確認をしよう)

・コンピュータ・サイエンスの学習



(ジョークを交えて笑顔で会話)

(真剣なまなざしで取り組んでいますね)



(前のスクリーンに注目!)

(英語が聞けるようになりました)

・英語プレゼンテーションの基本の学習



(真剣に集中して英語の話を聞いています)

(英語での発表は少々不安です)

【第3日】: 学習内容の復習、ポスター作成、プレゼンテーション

3日目になり、英語を聞き取ることにだいぶ慣れてきました。英語を積極的に話そうとする姿勢が出てきました。科学の実験や講義を通して、生徒たちの中に、英語による英語でコミュニケーションをとれることに喜びを感じられる気持ちがめばえてきたようです。

英語によるプレゼンテーションに向けての発表用ポスターの作成では、学習内容に対する自分 たちの考えや感想を積極的に取り入れ、英語で表現しようとチャレンジする姿が見られ、講師の 先生に質問しながら、お互いに意見を出し合い、議論しながら創り上げていました。また、パソ コンできれいにカラー印刷したり、カラーマジックペンできれいに仕上げようとするなど、見た 目にもこだわっていました。 3 日間の総仕上げを、みんな楽しんでいました。

プレゼンテーションでは、初めての体験という生徒もおり、英語による発表ということもあって、生徒たちは緊張気味でした。人前で英語を話すこと、自分の考えを相手に伝えることの難しさを同時に感じられ、貴重な体験をすることができたようです。プレゼンテーション終了後、講師の先生方から、短期間であったにもかかわらず完成度が高かく、期待以上であったという評価をいただきました。生徒たちも充実した時間を過ごすことができ、達成感と満足感を感じている笑顔を見せていました。

学習内容の復習



・ ポスター作成



・プレゼンテーション



(緊張してますね!)

(みんなも真剣に聞いています)







(思ったよりも上手に話せてるかな)







(みんなにちゃんと伝わっているでしょうか)







(笑顔も見られて、やってみればなんとかなるもの)

・講師の先生と記念写真





講師の先生方、お世話になりました。ありがとうございました。

【感想】: インター・ナショナル・サイエンス・セミナー(サイエンス・イマージョン・プログラム)に参加して

- ・すべて英語で大変だったけど、普段できない体験ができて良かった。
- ・最初は大変だったけど、徐々に聞き取ることができました。
- ・Active な活動が良かったと思う。でも難しくて少し聞き取れなかった。
- ・最初は難しそうだと思ったけど、講師の方がとても親切に説明してくださったので、 とても楽しかった
- ・講義のすべてを英語で受けたのはきつかったけど、少し力がついたと思う。
- ・最初は先生が何を言っているか分からなかったけど、日を重ねるごとに何が言いたい のかが分かり、理科と英語のどちらも勉強になりました。
- ・3日間、すべて英語で授業を受けるということは、私にとってとても良い経験でした。 こちらからあまり話すことができなかったことが、自分としてはダメでした。 もっと 話せる力をつけたい。
- ・英語で話しているのを聞くのは何となく理解できたけど、自分で発表とか何かを伝え るのは難しかった。
- ・英語での授業は新鮮でおもしろかった。
- ・難しいことも多かったが、とても勉強になったし、楽しかった。
- ・英語でコミュニケーションをとるのは、良い経験となった。
- ・私は英語が嫌いです。だけど実験などを通して「英語も悪くないな」と思った。

生徒たちは、この3日間、英語での実験、講義は大変だったようですが、思っていたよりも楽しく、充実した体験ができたようです。是非、今後の学習や進路決定に役立ててください。お疲れ様でした。